

2 回目に出た数が奇数か偶数かで考える。1 回目の出た目は関係ないので、それぞれ $\frac{1}{2}$ の確率で起こる。

① 2 回目が偶数の場合

得点は、3 回目の目をそのまま加えて加算されるが、2 回目までの得点が奇数、偶数どちらにしても、得点の合計が 3 回目を投げて偶数になるか、奇数になるかは、それぞれ 3 つの目がある。つまり確率 $\frac{1}{2}$ である。したがって、

このケースで奇数となる確率は、 $\frac{1}{2} \times \frac{1}{2} = \frac{1}{4}$

② 2 回目が奇数の場合

この場合、3 回目に何を投げようと、目を 2 倍して加算されるため、得点の奇偶は変わらない。ところで、2 回目
が奇数なら、偶数→奇数、奇数→奇数いずれの場合も、2 回目までの得点は奇数なので、結局この場合は、何が出
ようと奇数になるしかない。こうなる確率は $\frac{1}{2}$

したがって、求める確率は $\frac{1}{4} + \frac{1}{2} = \frac{3}{4}$

(別解) 奇偶だけが問題である。ところで 3 回投げた場合の奇偶は 8 通りなので、これを全て調べる。

1 回目	2 回目	3 回目	得点
奇数	奇数	奇数	奇数
奇数	奇数	偶数	奇数
奇数	偶数	奇数	偶数
奇数	偶数	偶数	奇数
偶数	奇数	奇数	奇数
偶数	奇数	偶数	奇数
偶数	偶数	奇数	奇数
偶数	偶数	偶数	偶数

以上 8 通りは、同様に確からしいので、奇数になる確率は $\frac{6}{8} = \frac{3}{4}$

設定が複雑で難しく見える問題です。でも、問題文の意味さえわかれば、後は場合分けをしていくだけです。とはい
え、しっかり問題文を読んでおかないとミスしやすい問題ですね。とゆーか、最初僕も問題文の意味を取り違えていま
した・・・すいません・・・。サイコロの目の問題ですが、問題は奇偶だけですから、サイコロの目を考えてはいけま
せん。